



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作延 5-11-8
Tel 044-877-0553 FAX 044-877-0980
E-mail supporto731a@luck.ocn.ne.jp
URL <http://www16.ocn.ne.jp/~snmi/>

第9回・事務局会議



サポートセンターも早いもので10年めを終わろうとしている。この間、サポートセンターの事業も活動もずいぶん拡大充実してきた。宮ノ下の事務所だけの活動だけではなく、川崎市青少年の家、大山ふるさと館、こどもサポート南野川、こどもサポート旭町、こどもサポート東小倉、中原区保護者ミーティング、そして、昨年からはまった川崎区・幸区・宮前区でも「こどもの学習支援・居場所づくり」等々、それだけにサポートセンター全体として連絡・連携をとるのをむずかしくしている。

また、理事50人、活動会員120人、学習・特別支援サポーター500人等を超えた大所帯となっている。すこしでも互いに連絡調整ができるように、組織の総務部・庶務部、経理部、相談・学習部、各事業の代表が、毎月の最終金曜日に「事務局会議」を実施している。

第13回研究推進委員会



平成26年1月8日(水)今年度第13回めの研究推進委員会を行った。3月1日に実施する、文部科学省委託研究事業報告会の研究紀要まとめのための最後の検討会となった。

第1部は、これまでの事業と研究の経過をまとめる。第2部は、研究の構想、問題行動等の改善に向けた特化指導プログラムによる取り組み事例(8事例)、研究成果と今後の課題を全部で82ページにまとめた。

第10回役員会

平成26年1月17日（金）川崎市教育会館で今年度第10回めの役員会を行った。

主な協議内容は平成26年3月1日（土）に実施する、文部科学省委託研究の研究報告会当日の日程と設立10周年記念事業についての進捗状況についてであった。

また、次年度はサポートセンター役員の改選の時期であり、組織のあり方や人事等について熱心な話し合いが行われた。



学習支援・居場所づくり

この事業は、生活保護世帯の子どもやその親への養育支援・学習支援等を実施することにより、生活保護家庭に育った子どもが、再び生活保護を受給するといった「貧困の連鎖」を起こさないようその防止をねらって厚生労働省が予算化し始めた事業である。

川崎市ではサポートセンターが、川崎区福祉事務所から委託を受け、平成24年10月から川崎区役所田島支所、旭町子ども文化センターの2か所で高校進学にむけて週2回指導者と学習者が1対1で学習支援を行った。幸いに参加者31人全員が高校に合格することができた。

平成25年度は幸区下平間老人憩いの家、宮前区役所に新たに開設された。週2回の学習だけでなく休日を利用した集中学習や夏休みに川崎市青少年の家を利用して学習合宿を行った。また、高校進学者の中途退学の防止のためのフォローアップを年5回実施している。

学習以外にもクリスマス会等の楽しい活動も行っている。



2月 行事予定

日	曜	主 な 行 事
1	土	サイエンスキッズ⑤（宮ノ下事務所）
2	日	サイエンスキッズ⑥（宮ノ下事務所）
3	月	臨時研究推進委員会（宮ノ下事務所）
4	火	シニア卓球クラブ（青少年の家） お話し会（青少年の家） 安全点検日（南野川）
5	水	研究推進委員会（宮ノ下事務所）
6	木	お茶（旭町） 情報交換会⑦（南野川）
7	金	フェスタ参加団体打合（青少年の家）
8	土	ふれあい活動⑥（日帰り）
9	日	企画展～3/16まで（大山街道）
10	月	KYWC（青少年の家）
11	火	シニア卓球クラブ（青少年の家）
14	金	役員会（教育会館） スーパーバイズ⑤（旭町） 子育てサロン（南野川）
15	土	サイエンスキッズ⑦（宮ノ下事務所） ホームカミングデー（旭町） エネルギーワークショップ（大戸小）
16	日	サイエンスキッズ⑧（宮ノ下事務所） エコチャレンジクラブ（青少年の家） 第3回文化講演会（大山街道） ふるさと館祭り（大山街道）
17	月	中原区保護者ミーティング⑦ クッキング（旭町）
18	火	シニア卓球クラブ（青少年の家） 読み聞かせ（旭町）
19	水	学習・相談打合会（宮ノ下事務所） こども探検クラブ（大山街道）
20	木	文科省委託研運営協議会（教育会館）
22	土	第3回理事会（教育会館） サイエンスキッズ⑧（宮ノ下事務所）
23	日	サイエンスキッズ⑨（宮ノ下事務所）
25	火	シニア卓球クラブ（青少年の家） KYWC（青少年の家）
26	水	読み聞かせ（南野川） 研究報告会リハーサル（教育会館）
27	木	保護者会（旭町）
28	金	事務局会（教育会館） 第4回サポーター研修（教育会館）

編集後記

梅の花のちらほらと咲き始め、春を感じる候となったが、多くの児童生徒が受験をめざし頑張っている姿がみられる。